

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年7月30日夕刊

浜松市中区の北寺島町子ども会は30日、熱気球の体験会を同区の竜禪寺小グラウンドで開いた。新型コロナウイルスの影響で催しの中止が相次ぐ中、夏の思い出を作ってもらおうと企画。児童は歓声を上げながら、上空からの地元の眺めを楽しんだ。

午前6時半ごろ、気球に空気が送り込まれた。球皮が縦約25メートル、横約20メートルの大きさに膨らんだ熱気球のゴンドラに、児童や保護者ら約100人が数人ずつ交代で乗り込んだ。地上約20メートル

①見出しの「熱気球」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。

( )

②この「熱気球」はどのくらいの高さまで上昇しましたか。

( )

③北寺島町子ども会が「熱気球」の体験会を計画した理由は何ですか。

④児童が「熱気球」に乗って喜んでいるようすを記事の中から見つけ、線を引きましょう。

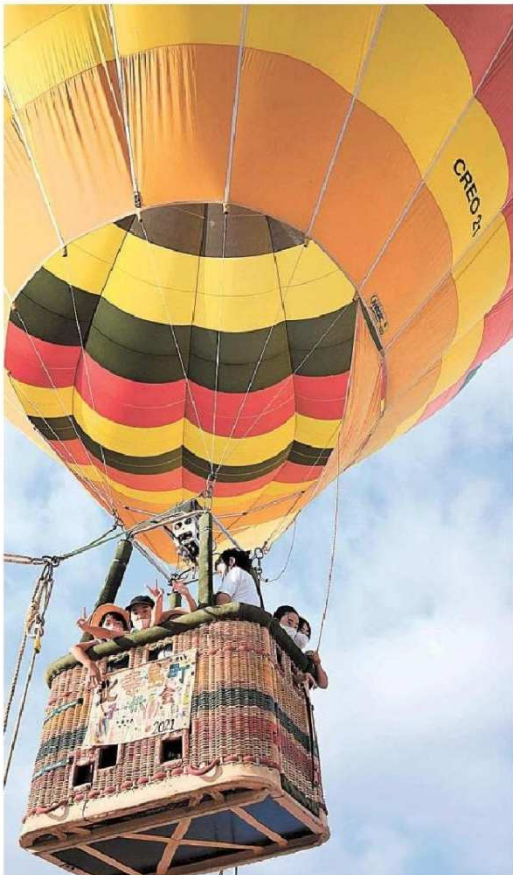
⑤児童が見た景色はどのようなものだったと思いますか。想像して30字以内で書いてみましょう(句読点を含みます)。


## 熱気球で夏空へ

の高さまでゆっくり上昇すると、手を振ったり、声を上げたりして空巾体験を満喫した。

5年の今泉悠君(10)は「ちょっと怖かったけど、どんどん空に上がっていった景色がきれいだった」と笑顔を見せた。子ども会不参加となった今年の浜松まつりの代替イベントとして体験会を計画。気球イベントの専門会社「クレオ21(静岡市葵区)」が運営に当たった。

浜松まつり代替行事 児童ら歓声



気球に乗り空中からの景色を楽しむ参加者  
|| 30日午前、浜松市中区の竜禪寺小

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

## 解答例

2021年7月30日夕刊

浜松市中区の北寺島町子ども会は30日、熱気球の体験会を同区の竜禪寺小グラウンドで開いた。新型コロナウイルスの影響で催しの中止が相次ぐ中、夏の思い出を作ってもらおうと企画。児童は歓声を上げながら、上空からの地元の眺めを楽しんだ。

午前6時半ごろ、気球に空気が送り込まれた。球皮が縦約25メートル、横約20メートルの大きさに膨らんだ熱気球のゴンドラに、児童や保護者ら約100人が数人ずつ交代で乗り込んだ。地上約20

①見出しの「熱気球」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。

( **ねつききゅう** )

②この「熱気球」はどのくらいの高さまで上昇しましたか。

( **(地上)約20メートル** )

③北寺島町子ども会が「熱気球」の体験会を計画した理由は何ですか。

(例)新型コロナウイルスの影響で催しの中止が相次ぐ中、夏の思い出を作ってもらおうと企画した。

(例)不参加となった今年の浜松まつりの代替イベントとして計画した。  
など

④児童が「熱気球」に乗って喜んでいるようすを記事の中から見つけ、線を引きましょう。

⑤児童が見た景色はどのようなものだったと思いますか。想像して30字以内で書いてみましょう(句読点を含みます)。

(例)初めて小学校の校舎を真上から見たけど、意外と小さく思った。(29字)

(例)小学校の周りには、家がきれいに並んでいて人もいっぱいいた。(29字)

(例)遠くに自分の家が見えたけど、田んぼや川があってきれいだった。(30字)  
など

## 熱気球で夏空へ

の高さまでゆっくり上昇する。手を振ったり、声を上げてたりして空を体験を満喫した。

5年の今泉悠君(10)は「ちよつと怖かったけど、どんどん空に上がっていく景色がきれいだった」と笑顔を見せた。子ども会は不参加となった今年の浜松まつりの代替イベントとして体験会を計画。気球イベントの専門会社「クレオ21(静岡市葵区)」が運営に当たった。

浜松まつり代替行事 児童ら歓声

気球に乗り空中からの景色を楽しむ参加者  
|| 30日午前、浜松市中区の竜禪寺小



年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/国語、総合)